

令和2年度(令和元年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 27-025

PDCA	事務事業名	市立幼稚園空調機設置事業	部課等名	教育部 学校教育課 総務担当	担当	田中(文)	
					内線等	517	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章 第5章 育ち合い共生を進めるまち 節 第1節 学校教育の充実 基本施策： 1. 義務教育 単位施策： (5) 安全・安心な学校づくりの推進 個別施策： ①校舎、体育館等の改修改築					
	根拠法令等						
	対象・目的	亀崎幼稚園を除く、市内5幼稚園の保育室等に空調機を設置することにより、幼児教育の環境整備を図る。					
	目的を達成するための手段・活動内容	子ども達の安全確保を最優先とし、令和元年度の夏から機器使用を開始できるよう、園との十分な調整を図り工事を行う。					
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	29年度	30年度	元年度	：単位	
		空調機を設置する部屋数の実施設計		40	40	室	
		空調機設置工事		40	40	室	
		事業費		116,068	116,068	千円	
		人件費		937	621	千円	
		総事業費		117,005	116,689	千円	
		活動単位当たりのコスト	29年度	30年度	元年度	：単位	
					千円		
					千円		
					千円		
	成 果	成果指標	29年度	30年度	元年度	：単位	
		①事業進捗率（実施設計委託）	実績値		100	%	
			目標値		100		
②事業進捗率（空調機設置工事）		実績値		50.0	100	%	
		目標値		50.0			
③		実績値					
	目標値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない		
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない
	事業の評価・課題	A 国の臨時特例交付金を活用するとともに、早期工事完了に向け、学校と施工業者との調整を適切に行い、7月にエアコンを使用開始することが出来た。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性						
	令和2年度の目標	成果指標		目標値	単位		
		①					
		②					
③							